

HCL information

免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作製p16 タンパク 受託開始のご案内

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、組織中のp16タンパクを検出し、
子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）の診断補助に用いる検査として、
免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製p16タンパクが
承認されました。これに合わせ、弊社ラボ内で検査受託を
開始することとなりましたので、ご案内申し上げます。

当社におきましては、皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を
重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、
よろしくお願い致します。

敬具

記

- 実施日： 2025年 1月 27日（月） 受付分～
- 項目名： 免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製p16 タンパク

検査項目名称	検体材料	測定方法	所要日数	実施点数
				判断料
免疫染色（免疫抗体法）病理組織 標本作製p16 タンパク	・未染色標本（注1）	IHC法	3～5日	720点
	・パラフィンブロック			130点

【留意事項】

p16 タンパクは、子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）が疑われる患者であって、HE染色で腫瘍性病変の鑑別が困難なものに対してHQリンカーを用いて免疫染色病理標本作製を行った場合に、本区分の「1」エストロゲンレセプターを準用して算定する。

注1：4 μmに薄切したシランコーティングスライドに付着して3枚提出してください。

*弊社は土曜日も営業させて頂いております。日・祝日は検査は行いません。
所要日数につきましては、日・祝日を除いての営業日となります。